



おおづか

oozuka



新年を迎えて

新しいことがウマれる年に

今年の干支である「午」のように、力強く駆け抜け、新しい「コト・ヒト・ダイ」がウマれる年となるよう、公民館もお手伝いします。
今年も1年どうぞよろしくお願ひいたします。



いきいきプラチナ大学 ～冬にぴったりな中四国の温泉紹介～

中四国を中心に 600 施設以上に入湯し、温泉ソムリエ アンバサダー&マスター (二つ星) に認定された中野一行(ナカノ カズユキ)さんに中四国の温泉の素晴らしさを語っていただきます。
今後、入湯する候補の検討にいかがでしょうか。

日 時◆1 月 31 日(土) 10:00～11:30

対象・定員◆概ね 65 歳以上の方 40 人(申込順)
講 師◆フォトグラファー&温泉ソムリエ 中野 一行 さん
持ち物◆ポイント手帳(お持ちの方)、筆記用具
申 込◆前日までに、電話か来館で



2012 年温泉ソムリエ アンバサダー&マスター (二つ星) に認定される。(3 万人以上いる温泉ソムリエの中で二つ星は 66 人。2024 年 12 月現在)
2024 年 7 月広島県の温泉キャンペーン「広島夏温泉」のアンバサダーに就任(プロデュース・参加施設選定も担当)。

大塚ふれあいコンサート バレンタインコンサート

バレンタインデーに長唄三味線と薩摩琵琶が奏でる音色をお楽しみください。

日 時◆2 月 14 日(土)
14:00～15:15(開場 13:30～)

対象・定員◆どなたでも 70 人(申込順)
※小学生未満は保護者同伴で
出 演◆長唄三味線 川東 陽華 さん
薩摩琵琶 大野 友梨子 さん
持ち物◆【65 歳以上】ポイント手帳(お持ちの方)
【子ども】上履きシューズ ※大人はスリッパがあります。
申 込◆当日までに、電話か来館で



川東 陽華 さん

広島県出身。東京藝術大学音楽学部邦楽科長唄三味線専攻卒業。皇居内の桃華楽堂にて御前演奏。広島県内の小・中学校での訪問演奏など邦楽の普及に積極的に取り組んでいる。古典の演奏はもとより他ジャンルとの共演や海外での演奏など活動中。川東陽華長唄三味線教室「華扇会」主宰、宮島観光大使。



大野 友梨子 さん

薩摩琵琶を坂田美子師に師事。平家物語を代表とする古典曲の他、現代曲の語り物、他楽器とのコラボレーションなども行う。国土交通省観光ルネサンス事業、広島県大型観光キャンペーンなどで宮島千畳閣、厳島神社高舞台にて演奏。琵琶教室しおさいの會を主宰、宮島観光大使。

カレッジタウン大塚 悪いことばかり考えてしまう心をやわらげる ～体の痛み不安・毎日の後悔・心配事とのつきあい方～

体の痛みがひどくならないか、昨日のことを後悔する、明日が心配…そんな『悪いことばかり考える』心に疲れていませんか? 認知行動療法の専門家が、身近でできる、困った雑念とのつきあい方をお伝えします。

日 時◆1 月 28 日(土) 13:30～15:00

対象・定員◆どなたでも 30 人(申込順)
講 師◆広島修道大学 健康科学部 心理学科
教授 義田 俊之 さん
持ち物◆ポイント手帳(お持ちの方)
申 込◆前日までに、電話か来館で

カレッジタウン大塚 瀬戸内国際芸術祭—地域再生の希望—

瀬戸内国際芸術祭は、島々の魅力をアートで発信してきました。若い移住者や新しい事業も生まれ、過疎の島に活気が戻りつつあります。離島で何が起き、人々がどう変わったのかをお話しします。

日 時◆2 月 8 日(日) 10:30～12:00

対象・定員◆どなたでも 30 人(申込順)
講 師◆広島市立大学 国際学部 国際学科
教授 金谷 信子 さん
持ち物◆ポイント手帳(お持ちの方)
申 込◆前日までに、電話か来館で

主催事業申込について

1 月 4 日(日)8:30 から、
電話(082-849-1841)または
窓口で受け付けます。
○記載のあるものを除いて、受付時間内(裏面参照)に大塚公民館へお申し込みください。
○定員になり次第締め切ります。
○会場表記のない講座等は、大塚公民館で開催します。
○申込時にいただいた個人情報、事業運営の目的以外には使用しません。
○高齢者いきいき活動ポイント対象事業は のマークです。

「おおづか街歩き」

「おおづか街歩き」 よこたかんのどう 横田観音堂の神様と仏様① 本誌面では初公開の神様と仏様



大塚に、神様と仏様が並んで祀られたお堂があるのをご存知でしょうか。それは、大東地区にある横田観音堂(大塚東2丁目)です。※「横田」は、この辺りの地名に由来します。この度、地区のみなさんのご厚意により、本誌面で堂内を公開させていただくことになりました。

向かって左側には「出雲さん」の神棚が、右側には仏像2体が祀られています。いつ頃から、このような形で祀られたかは不明ですが、大正時代にはすでにこの場所に観音堂があったそうです。

木造十一面千手観音立像を祀る大塚観音堂(大塚西2丁目)から分祀した記録も残ると言われ、いずれにしても古くから信仰されてきたようです。特定の寺には属さず、地区の皆さんが伝統的に守って来られました(次号に続く)。